

三七四五番

命いのちあらば 逢あふこともあらむ 我わが故ゆゑに はだな  
思おもひそ 命いのちだに経へば

三七四六番

人ひとの植ううる 田たは植うゑまさず 今いまさら更に 国くにわか別わかれし  
て 我あれはいかにせむ

三七四七番

我わがやどの 松まつの葉は見みつつ 我あれま待またむ はや帰かへり  
ませ 恋こひ死しなぬとに